

6月7日 「戸隠ふれあいの森」で植樹祭を開催

【北信森林管理署】

6月7日（日）、黒姫山国有林内の「戸隠ふれあいの森」において、戸隠ふれあいの森森林整備協議会（NPO法人戸隠森林植物園ボランティアの会、NPO法人やまぼうし自然学校）の主催による植樹祭が開催されました。



開会式の様子

この植樹祭は、「戸隠ふれあいの森に木を植え、鳥居川(とりいがわ)の水源に緑のダムをつくろう」のスローガンのもと、国民参加の森づくりの協定締結当初から毎年開催され、今回で25回目を迎えました。





植樹の様子

参加したボーイスカウト長野第一団の子ども達は、指導を受けながら元気一杯で穴を掘り、ブナ、トチノキ、ミズナラ、オオヤマザクラ等の6種類の広葉樹の植樹を完了し、満足感を味わいながら笑顔で現地を後にしました。



植樹後の現地

将来、立派な成林に育って、戸隠ふれあいの森が多様で豊かな緑のダムになってくれることを願っています。